

令和3年度 輸送安全目標及び達成状況

1. 輸送の安全に関する目標

《令和3年度 安全目標》

有責事故・物損事故ゼロに！

プロドライバーとしての誇りを持ち、法令順守の徹底！

コロナウイルス感染拡大防止対策の取り組み徹底！

健康に起因する事故の発生防止！

2. 輸送の安全に関する目標及び達成状況・事故に関する統計

	重大事故		人身事故		物損事故		(内車庫内事故)
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	
令和元年度	0件	0件	0件	0件	0件	4件	0件
令和2年度	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件

※重大事故は、自動車事故報告規則第2条に規定する事故をいう。

(令和3年度の目標)

重大事故 0件 ・ 人身事故 0件 ・ 物損事故 0件

(確認不足0件、バック事故0件、操作ミス0件)

3. 輸送の安全に関する教育及び研修の計画

- ① 乗務員に対する安全指導教育・研修の実施(別紙 乗務員年間指導教育実施計画書)
本社において、運転者年間計画を作成し、初任、適齢、現任運転者に対する関係法令の遵守、ヒヤリハット等の小集団教育を実施して輸送の安全確保に向けた意識の向上を図る。
- ② 事故の詳細な原因、防止策を全乗務員に情報共有させ、問題を可視化させるためにドライブレコーダーを活用して情報発信を行う。
- ③ デジタル式運行記録計の運行データを活用した指導・教育・管理
- ④ 運転者適性診断の初任診断および適齢診断の対象者に、対象外者については3年毎に一般診断を受診させ診断結果を基に指導、監督を行う。
- ⑤ 事故防止の取り組みについて各会議・指導等を実施
 - 事故防止対策会議 …………… 毎月1回開催
 - 乗務員ミーティング …………… 四半期毎1回
 - 事故惹起者に対する再発防止への指導 …………… 事故発生時
- ⑥ 外部研修による教育訓練をはじめ、社内では安全運転の為の研修および危機管理訓練を実施
- ⑦ 運輸当局・民間指定機関等が主催する運輸安全マネジメント認定セミナーを受講

4. 輸送の安全に関する投資額(予算)

教育等に関する項目	安全教育費(適性診断・セミナー受講を含む)	20万円
	無事故表彰経費	30万円
健康管理に関する項目	健康診断受診等	40万円
	睡眠時無呼吸症候群(SAS)スクリーニング検査	5万円
	脳MRI健診	10万円

設備・機器等に関する 項目	アルコールチェッカー保守	30万円
	ドライブレコーダー・デジタコグラフ保守	50万円
	AED(自動体外式除細動器)導入維持費	6万円
	新型コロナウイルス感染症対策備品・オゾン発生装置等	50万円

5. 輸送の安全の為に講じた措置及び講じようとする措置

- ① 導入しているアルコール検知器が常時機能していることの日常チェックをしています。
- ② 全車両に対し、ドライブレコーダー・デジタルタコグラフを設置しました。
- ③ ドライブレコーダーによる映像の記録、保存やその記録を活用した指導の強化します。
- ④ AED(自動体外式除細動器)1台導入しました。
- ⑤ 睡眠時無呼吸症候群(SAS)スクリーニング検査を毎年数名ずつ実施します。
- ⑥ 脳MRI健診を毎年数名ずつ実施します。
- ⑦ 普通救命講習 I を実施し、11名が受講しました。
- ⑧ 交通安全運動期間中は、事故防止運動を実施します。
 - * 春の全国交通安全運動(4月)
 - * 夏の交通事故防止運動(7月)
 - * 秋の全国交通安全運動(9月)
 - * 年末年始自動車輸送安全総点検(12～1月)
- ⑨ 運輸安全マネジメントセミナーを受講しました。
- ⑩ 輸送の安全に関する内部監査を年間に1回以上実施し、是正・予防措置を講ずるとともに、継続的改善に努めております。
- ⑪ 新型コロナウイルス感染症対策におけるバス内消毒・除菌の実施